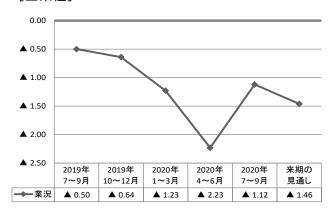
美祢市内景況調査[2020年7-9月期]

1. 概 要

- (1) 回答数: 25件(業種内訳:製造業7 建設業6 小売業6 サービス業6)
- (2) D I (ディー・アイ):業況や売上、資金繰りなどの各種判断を指数化したものである。各項目について 「増加・上昇・好転」 の割合から 「減少・低下・悪化」 の割合を差し引いた値で表している。

2. 業況 D I

[全業種]



2020 年 7-9 月期の業況DIは、▲1.12 とマイナス 水準を示しているが、前年と比べて+1.11 と大幅な回 復基調を示し、前年同期からの下降傾向を止める形 となった。

業種別にみると、ほとんどの業種がマイナス水準ではあるものの、前期と比べ「製造業」「小売業」「サービス業」が上昇傾向を示した。

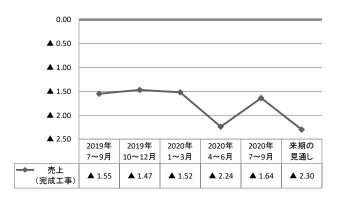
来期は、今期と比べて▲0.34と下降基調であり、 「建設業」がマイナス水準へと転じる見通しである。

[業種別]

	D·I					
業種/年月	2019年	2019年	2020年	2020年	2020年	来期の
	7~9月	10~12月	1~3月	4月~6月	7~9月	見通し
製造業	0.00	▲ 0.14	▲ 0.57	▲ 0.57	▲ 0.29	▲ 0.29
建設業	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	▲ 0.17
小売業	▲ 0.50	▲ 0.50	▲ 0.50	▲ 0.83	▲ 0.33	▲ 0.33
サービス業	▲ 0.17	▲ 0.17	▲ 0.33	1 .00	▲ 0.67	▲ 0.67

3. 売上(完成工事)額DI

[全業種]



2020 年 7-9 月期の売上額DIは、▲1.64 とマイナス水準ではあるが、前期と比べると+0.6 と上昇傾向を示した。

業種別にみると、ほとんどの業種が前期と比べて プラスを推移している。「建設業」は▲0.50 とマイナ ス水準に転じる運びとなった。

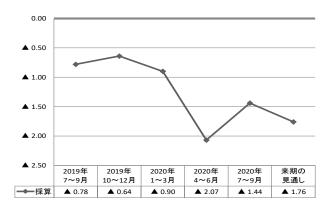
来期は、すべての業種が下降傾向となる見込み であり、2 期続けての回復基調とはならない見通しと なった。

「業種別〕

	D·I					
業種/年月	2019年	2019年	2020年	2020年 2020		来期の
	7~9月	10~12月	1~3月	~3月 4~6月 7~9月		見通し
製造業	▲ 0.71	▲ 0.14	▲ 0.86	▲ 0.57	▲ 0.14	▲ 0.29
建設業	0.33	0.00	0.67	0.00	▲ 0.50	▲ 0.67
小売業	▲ 0.67	1 .00	1 .00	▲ 0.67	▲ 0.50	▲ 0.67
サービス業	▲ 0.50	▲ 0.33	▲ 0.33	▲ 1.00	▲ 0.50	▲ 0.67

4. 採算(経常利益) D I

[全業種]



2020 年 7-9 月期の採算DIは、▲1.44 とマイナス 水準であり、前年同期と比べ▲0.66 と下降傾向だ が、前期と比べると+0.63 と回復基調となった。

業種別にみると、「建設業」が▲0.17 と 3 期ぶりにマイナスに転じた。その他の業種は前期よりプラスを示しており、特に「小売業」は前期比+0.5 と業種トップであった。

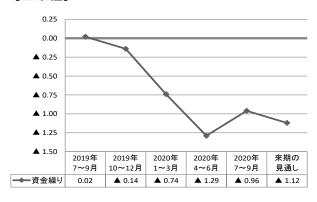
来期は、今期と比べて▲0.32 とマイナスを見通しており、来期以降の回復に期待したい。

[業種別]

	D∙I					
業種/年月	2019年	2019年	2020年	2020年	2020年	来期の
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	見通し
製造業	▲ 0.29	▲ 0.14	▲ 0.57	▲ 0.57	▲ 0.43	▲ 0.43
建設業	0.17	0.00	0.17	0.17	▲ 0.17	▲ 0.33
小売業	▲ 0.33	▲ 0.33	▲ 0.33	▲ 0.67	▲ 0.17	▲ 0.33
サービス業	▲ 0.33	▲ 0.17	▲ 0.17	1 .00	▲ 0.67	▲ 0.67

5. 資金繰りDI

[全業種]



2020 年 7-9 月期の資金繰りDIは、▲0.96 であり、前期と比べると+0.33 と回復基調を示し、前年同期からの下降傾向を止める形となった。

業種別では、「建設業」が下降傾向だが、「小売業」「サービス業」は上昇傾向と、業種によって差が出た。

来期は、▲1.12 とマイナス水準を維持する見通 しであり、今期の回復基調を維持できるよう期待し たい。

[業種別]

	D∙I					
業種/年月	2019年	2019年	2020年	2020年	2020年	来期の
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	見通し
製造業	▲ 0.14	▲ 0.14	▲ 0.57	▲ 0.29	▲ 0.29	▲ 0.29
建設業	0.33	0.17	0.17	0.17	▲ 0.17	▲ 0.33
小売業	0.00	0.00	▲ 0.17	▲ 0.17	0.00	0.00
サービス業	▲ 0.17	▲ 0.17	▲ 0.17	▲ 1.00	▲ 0.50	▲ 0.50

6. 設備投資 ※今期、製造・建設業は「建物、建設機械」、サービス業は「サービス設備」への投資を実施した。

[全業種]

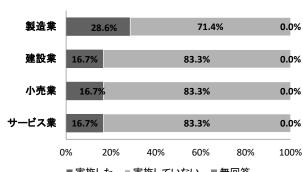
2019年 7~9月期 7.4% 85.2% 0.0%

 2020年 7~9月期
 74.1%
 0.0%

 0%
 20%
 40%
 60%
 80%
 100%

■実施した ■実施していない □無回答

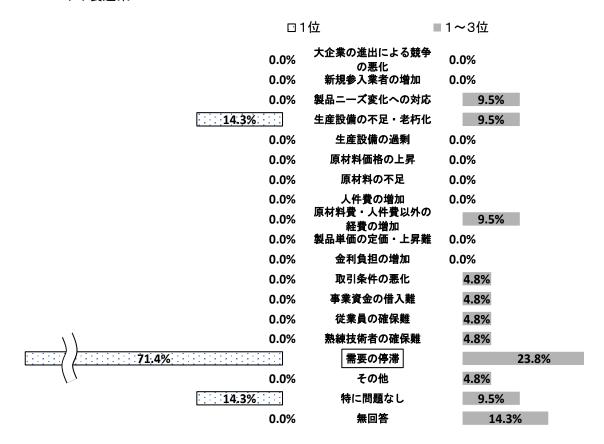
[業種別(今期)]



■実施した ■実施していない ■無回答

7. 経営上の問題点 ※ : 1位の項目

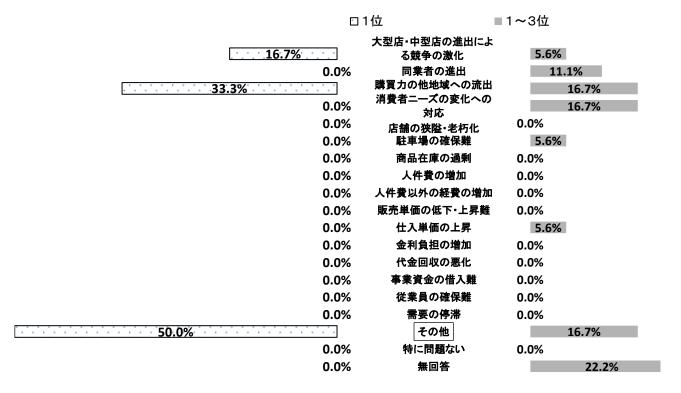
(1)製造業



(2)建設業

	□1位	■1~3位			
16.7%	•	大企業の進出による競争 悪化	の	5.6%	
	0.0%	新規参入業者の増加	0.	0%	
16.7%		材料価格の上昇		11.1%	
	0.0%	材料の入手難		5.6%	
	0.0%	人件費の増加		5.6%	
	0.0%	材料費・人件費以外の経 の増加	貫	11.1%	
	0.0%	請負単価の低下・上昇業	<u>#</u> 0.	0%	
	0.0%	下請け単価の上昇		5.6%	
	0.0%	金利負担の増加	0.	0%	
	0.0%	取引条件の悪化	0.	0%	
	0.0%	事業資金の借入難	0.	0%	
33.3%	- [従業員の確保難		11.1%	
	0.0%	熟練技術者の確保難		11.1%	
	0.0%	下請業者の確保難		5.6%	
	0.0%	官公需要の停滞	0.	0%	
	0.0%	民間需要の停滞	0.	0%	
16.7%	2.1	その他		5.6%	
16.7%		特に問題なし		5.6%	
	0.0%	無回答		16.7%	

(3) 小売業



(4) サービス

